

令和元年度 事務事業総点検シート(1)  
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類		詳細点検	
事務事業名		A 一般事務事業			
舞台芸術創造発信事業		シート番号		08-32	
担当部署名		文化 局		文化 部	
		文化 課		評価責任者(課長名)	
				辻尾	

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	2	文化芸術活動の振興	無
	2	事業開始年度	平成 18 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	文化芸術基本法			
	4	関連計画	自由都市堺文化芸術推進計画			
5	事業実施の経緯	国では、「文化芸術振興基本法」に基づき、芸術水準の高い音楽や演劇等の公演に対し重点的な支援を行っており、「堺シテオペラ」は国の助成制度の採択団体となっている。本市でも同法を踏まえ、「自由都市堺文化芸術推進計画」を策定し、同計画において、文化芸術活動を行う環境の整備といった観点から、「堺シテオペラ」に対し積極的に支援していくことを定めている。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 ( ) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ( )			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか。)	市民及び市外の舞台芸術・音楽愛好者			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか。)	堺を拠点に優れた舞台芸術・音楽活動に取り組む重要な文化資源である「堺シテオペラ」が行う事業を支援することにより、市民に質の高い芸術文化に触れる機会を提供し、住民満足度の向上や豊かな地域社会の実現を図る。また、同時に、堺の都市魅力の創出に寄与する。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	堺シテオペラが行う公演等に対し、その公演に要する経費の一部を補助する。 平成30年度の補助対象事業は以下のとおり。 ○堺シテオペラ第33回定期公演『黒蜥蜴』(平成31年2月2日・3日の2回公演/ソフィア堺)			
10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 堺シテオペラ一般社団法人				

Ⅲ. 投入量

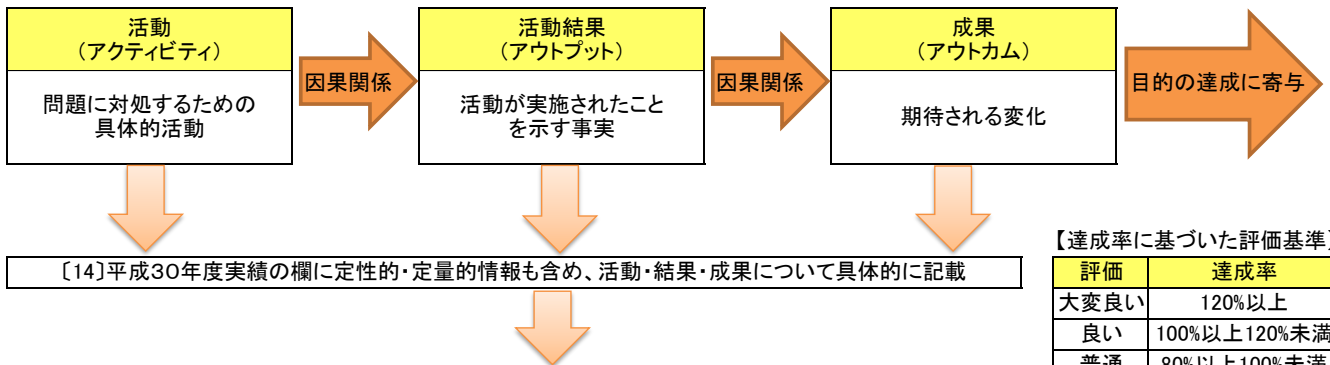
項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11 事業費 (a)	千円	7,500	7,500	7,500	7,500	
	主な事業費内訳	堺シテオペラ定期公演補助	千円	7,500	7,500	7,500	7,500
			千円				
			千円				
			千円				
			千円				
	財源内訳	国・府支出金	千円				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他( )	千円				
	12 人件費 (b)	千円	1,640	1,640	1,640	1,620	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	9,140	9,140	9,140	9,120		

## 令和元年度 事務事業総点検シート(2)

<b>事務事業名</b>	舞台芸術創造発信事業	<b>シート番号</b>	08-32
--------------	------------	--------------	-------

### ≪Ⅳ. 評価(測定・分析)≫

#### ロジックモデルの考え方



【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

[14]平成30年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15]または[16]に定量的な指標、または定性的な目標を記載

#### 事業の活動内容や成果

平成30年度実績								
活動実績と成果	14	<p>堺シティオペラが行う公演等に対し、その公演に要する経費の一部を補助する。 平成30年度の補助対象事業は以下のとおり。 ○堺シティオペラ第33回定期公演『黒蜥蜴』(平成31年2月2日・3日の2回公演／ソフィア堺)</p>						
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		堺シティオペラ定期公演来場者数	人	目標値	1,200	2,200	1,400	2,800
				実績値	1,207	1,567	1,160	
				達成率	100%	100%	83%	
				評価	良い	良い	良い	
	算出方法・設定根拠など		会場の座席数に基づき目標値を設定					
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
			目標値					
			実績値					
			達成率					
			評価					
	算出方法・設定根拠など							

#### 業績の分析

	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
17	<p>定期公演の来場者数は目標に達してはいないが、講演目的の一つとして「オペラ愛好家のみならず、未来を担う子供たち・オペラ初心者にオペラの魅力に触れていただく」ことを掲げており、地域の文化芸術の向上に努めていると認識している。今後も「音楽文化推進事業」などの事業と連携し、クラシック音楽の裾野の拡大はもとより、堺シティオペラのPRも継続的に実施していく必要がある。</p>

#### 【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。